

【上海駐在員事務所】


2010 年上海万国博覧会(その 1)

2010 年の上海万国博覧会(以下上海万博) の開催まであと 1 年になりました。上海万博は 2008 年の北京オリンピックに続き中国で開催される国際的なイベントです。中国は世界的に注目を集めている上海万博を通して、国威発揚を目指しており、現在、開催地である上海では会場整備や交通インフラ整備が急ピッチで進められています。今回は上海万博の概要並びに経済・社会効果などについてご案内いたします。

1、概要

場所	上海市都心部、南浦大橋から盧浦大橋までの黄浦江両岸地区。
開催日	2010 年 5 月 1 日～10 月 31 日まで 184 日間
開催時間	会場 9:00～24:00 (パビリオン 9:30～22:30)
参加者(目標)	230 以上の国・地域、国際機関の出展 及び 入場者 7000 万人

2、テーマ及びマスコット

テーマ	より良い都市、より良い生活(Better city, Better life)	
マスコット	<p>「海宝」(ハイバオ)</p> <p>「海宝」は「世界各地の宝」という意味。漢字の「人」をモチーフとしたデザインで、青色は「地球、夢、海洋、生命、未来、科学技術」を象徴する。</p>	

3、上海万博の経済・社会効果

投資額及び経済効果	<ul style="list-style-type: none"> ・5.28 k m²の万博会場の整備に 180 億元、会場の運営費用などに 106 億元、合計で 286 億元(約 4,000 億円)を投入。 ・入場者の飲食、宿泊、観光等に伴う消費による収入を約 1,117 億元(16,000 億円)と予想。
周辺のインフラ整備等	<p>上海市内及び周辺地域においては、上海万博に合わせて、大規模な交通インフラ整備が進められ、長江デルタにおける「大上海圏」交通ネットワークが構築される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上海市内に 2010 年までに黄浦江を通る 6 本のトンネルを新設、13 の地下鉄新路線が開通。 ・空港ターミナルの拡張。 ・杭州と南京とを結ぶ高速鉄道の整備。

4、日系企業への影響

<ul style="list-style-type: none"> ・万博開催に伴う建設、物流、イベント、広告会社等への受注。 ・日本企業・日本製品への認知や PR 効果。

【出典：上海万博ホームページ等】

【参照：「世界博覧会標志管理弁法」「中華人民共和国著作権法」等】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-5223-6672
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいませようお願い致します。 *禁無断転載